NACK5スタジアム大宮 MAP

［喫煙所について］埼玉県受動喫煙防止条例に基づき喫煙所は設置しません。
［再入場について］優先入場の状況により、適宜対応します。

キッチンカーエリア
7 FOOD ハッピーケバブ
8 FOOD インどり屋
9 FOOD らりぃ
10 FOOD ASIAN MIX RICE
11 FOOD ダイニング酒場 優
6 FOOD RED BULL DRINK BOOTH
1 FOOD 宮木牧場
大宮公園
北大宮駅
1ゲート
3ゲート
5 FOOD グリーンパル
大宮公園駅
4 FOOD 大宮ホルモン
グッズ売店
2ゲート
14 FOOD 特設ドリンクブース
3 FOOD いきなりステーキ
13 FOOD 特設ドリンクブース
グッズ売店
大宮駅
氷川神社
ファンクラブブース
2 FOOD 氷川食堂
セブンイレブン カウンターシート
セブンイレブン テーブルシート
ホームパック S指定
ホームパック SA指定
North
South
East
West
ビジターサポーターゾーン
Wエリアイベント広場
メインスタンドコンコース
ホームメイク S指定
ホームメイク SA指定
ホームメイク S予定
ホームメイク SA予定
ホームパック SA自由
ホームパック SA予定
ホームパック S予定
ホームパック SA指定
ホームパック S指

RB OMIYA ARDIJA MEMBERS LIST

①生年月日 ②身長/体重 ③利き足 ④出身地 ⑤前所属 ⑥J2リーグ戦の出場/得点
※特別指定選手と2種登録選手の⑤は現所属チーム

今節の試合情報はこちらから▶▶▶▶▶▶▶

RB OMIYA ARDIJA VS JEF UNITED ICHIHARA CHIBA

2025明治安田J2リーグ 第25節　2025/8/9［SAT］19:00　NACK5スタジアム大宮

監督
長澤 徹
Tetsu NAGASAWA
①1968/5/28
④愛媛県
⑤京都

揺るぎない信念と情熱の言葉で選手たちの心をつかみ、クラブの勝利と成長を優先して日常の取り組みに全力を注ぐ指揮官。就任2年目の今季もJ2でプレない能取りを見せる。

1 GK 笠原 昂史
Takashi KASAHARA
①1988/11/21
②191/91
③右
④埼玉県
⑤長崎
⑥24/0

つねにゴール前で泰然と構える絶対的な守護神。図抜けた反応で次々にシュートを止め、苦しい試合を勝ち試合に変える。飛距離のあるキックも武器で、攻撃の起点としても活躍する。

4 DF 市原 吏音
Rion ICHIHARA
アカデミー出身
①2005/7/7
②187/81
③右
④埼玉県
⑤大宮U18
⑥19/1

守備陣を牽引する若きリーダー。人に強く、パス精度が高く、得点感覚も備える。代表活動も挟む中でタフに出場を続け、試合では誰よりも能力の高さと勝利への執念を誇示する。

6 MF 石川 俊輝
Toshiki ISHIKAWA
アカデミー出身
①1991/7/10
②174/68
③右
④埼玉県
⑤甲府
⑥9/0

優れたボール奪取能力、高い位置からの果敢な守備、こぼれ球を逃さない集中力と決定力を武器にチームを導く精神的支柱。常に謙虚さと向上心を失わず、仲間からの信頼も厚い。

7 MF 小島 幹敏
Mesato KOJIMA
アカデミー出身
①1996/9/17
②178/73
③左
④埼玉県
⑤水戸
⑥24/1

左足を駆使した芸術的なゲームメークと尽きない運動力で中盤を支配するチームの心臓。気の利いたプレーで下口、泉、杉本らの良さを引き出し、左サイドの好連係の中心を担う。

9 FW ファビアン ゴンザレス
FABIAN GONZALEZ
①1992/11/23
②187/85
③右
④コロンビア
⑤甲府
⑥15/3

恵まれたフィジカルで競り合いを制し、豪快にゴールに迫るストライカー。守備の意識や仲間を生かす献身性も高く、短時間の出場でも確実に結果を残す。愛称は“ラッソ”。

20 DF 下口 稚葉
Wakaba SHIMOGUCHI
①1998/5/2
②178/75
③右
④福井県
⑤今治
⑥24/0

練習から“イズム”を体現する長澤監督の申し子。攻守においてランニングが効いており、ゴール前で熱いブロックを見せたかと思えば、気づけばエリア内に攻め込んで好機に絡む。

21 GK 加藤 有輝
Yuki KATO
アカデミー出身
①1997/9/20
②188/84
③右
④埼玉県
⑤北九州
⑥0/0

大宮アカデミー出身のGKは、北九州への3シーズンの期限付き移籍を経て、セービングと足元の技術がパワーアップ。力強いコーチングも特長で、そのメンタリティはチームを前向きにさせる。

22 DF 茂木 力也
Rikiya MOTEGI
①1996/9/27
②175/74
③右
④埼玉県
⑤愛媛
⑥15/0

サイドでアップダウンを繰り返し、機を見て一気にゴール前へ駆け上がる攻撃的DF。球際での強さやライン際での粘り強さも武器。趣味はゴルフで、スコア70台を目指している。

23 FW 杉本 健勇
Kenyu SUGIMOTO
①1992/11/18
②188/80
③右
④大阪府
⑤横浜FM
⑥22/2

経験と技術に裏打ちされた巧みなポストプレーでチャンスを創出しつつ、自らもスーパーゴールを決めてスタジアムを沸かせるエース。飼い犬の“ヴィヴィ”を溺愛している。

26 DF 濱田 水輝
Mizuki HAMADA
①1990/5/18
②186/84
④アメリカ
⑤岡山
⑥5/1

若手の良き手本として尊敬を集める経験豊富なDF。打点の高いヘディングで守備を引き締める。アメリカに住んでいた時期があり、英語で会話も可能。ミドルネームは「ビクター」。

28 FW 富山 貴光
Takamitsu TOMIYAMA
①1990/12/26
②180/75
③右
④栃木県
⑤北九州
⑥6/0

大宮の歴史を誰よりも知るベテラン。攻守両面でどん欲にボールを追い、迫力あるポストワークでも貢献。前節・富山戦では、8戦ぶりの出場ながら鮮やかに2点目をアシストした。

40 GK 志村 滉
Ko SHIMURA
①1996/4/27
②186/81
③右
④千葉県
⑤北九州
⑥0/0

優れた反射神経、安定感のあるセービング、的確なコーチングで定位置返り咲きを狙うGK。どんなときもポジティブな姿勢を貫き、仲間を笑顔にする貴重なムードメーカーでもある。

41 MF 谷内田 哲平
Teppei YACHIDA
①2001/11/1
②171/69
③右
④新潟県
⑤FC安養
⑥18/1

帝京長岡高などで磨いた高度なテクニックを生かし、中盤で違いを生み出すファンタジスタで、「止める・蹴る」のレベルとFKの精度はチーム屈指。8月6日に入籍を発表した。

42 FW 藤井 一志
Kazushi FUJII
①2001/9/30
②174/73
③右
④兵庫県
⑤東海大
⑥22/5

鷹翼の加速と豊富な運動量で相手の裏を突き、難しい体勢からでもゴールを奪う。試合終盤まで強度が落ちないプレスも武器だ。TWICEの大ファン。試合前は必ずレットブルを飲む。

44 DF 福井 啓太
Keita FUKUI
アカデミー出身
①2002/5/19
②179/75
③右
④埼玉県
⑤筑波大
⑥0/0

小学生から高校生までアカデミーで育った生え抜きで、筑波大を経て帰ってきた期待のCB。体を張った守備で1対1の勝負を制し、ボールを大切につなぎビルドアップにも大きく貢献する。

45 GK 坪井 湧也
Yuya TSUBOI
①1999/8/23
②183/75
③右
④兵庫県
⑤磐田
⑥0/0

J1王者の神戸から加入したGK。昨季の磐田に続いて2年連続で期限付き移籍となる中、確かなシュートストップ、素早いフィード、ビルドアップを支える足元の技術で勝負する。

48 FW 磯崎 麻玖
Mark ISOZAKI
アカデミー出身
①2006/5/26
②192/80
③右
④埼玉県
⑤大宮U18
⑥0/0

今季アカデミーからトップ昇格を果たした、強さと柔軟性を併せ持った大型FW。ボールを運ぶスピード、懐の深いキープ、決定機を確実にモノにするフィニッシュワークも長所だ。

10 FW 豊川 雄太
Yuta TOYOKAWA
①1994/9/9
②171/68
③右
④熊本県
⑤京都
⑥24/5

岡山、京都時代に続いて長澤監督とは3度目の共闘。前線からの全力プレスとゴール後の咆哮は観る者の心を掴ませる。泥臭いゴールからゴラッソまで得点パターンも豊富だ。

13 DF NEW イヨハ理ヘンリー
Osamu Henry IYOHA
①1998/6/23
②182/81
③左
④愛知県
⑤広島
⑥3/0

京都時代に長澤監督から薫陶を受けていた、今夏新加入の左利きCB。第21節・大分戦でのデビュー以降、持ち味である対人守備の強さや左足の高精度フィードを披露している。

14 MF 泉 柊椰
Toya IZUMI
①2000/12/2
②174/64
③右
④大阪府
⑤山形
⑥24/2

個で局面を打開できるドリブラーは今季、武器の仕掛けがより鋭く、より効果的になり、好機を量産している。何事も“徳める”性格で、ピッチ外では料理とゲームに熱を注ぐ。

15 MF 中山 昂大
Kota NAKAYAMA
アカデミー出身
①2002/7/6
②187/79
③右
④埼玉県
⑤東洋大
⑥10/0

昨年末、主将として東洋大の全日本大学選手権初優勝に貢献した長身MF。ミドルシュートやロングフィードに定評がある。プロ1年目の今季は最終ラインでのプレーにも挑戦中。

16 DF 安光 将作
Shosaku YASUMITSU
①1999/11/2
②180/73
③右
④アメリカ
⑤富山
⑥5/0

DF登録ながら最大の武器は攻撃力で、縦にしかけてからのラストパスや高精度のフィニッシュで歓声を呼ぶ。千葉はアカデミー時代を過ごしたクラブで、思いのこもる“古巣”対戦に。

18 MF NEW 津久井 匠海
Takumi TSUKUI
①2002/4/30
②180/75
③右
④群馬県
⑤水戸
⑥24/3

J2屈指のアタッカーが今夏電撃加入。屈強な体躯と気持ちの強さを全面に勝負を挑み、正確なクロスや豪快なシュートも強み。笠原、茂木と同じく江南南SS、クマガやSCの出身。

29 FW カプリーニ
CAPRINI
①1997/11/11
②170/77
③左
④ブラジル
⑤横浜FC
⑥22/5

独特のリズムで相手の守備網を突破しつつ、チームファーストの献身性も備えるFW。強烈な左足のシュートもアクセントになっており、“流れを変える力”はチーム随一。

30 MF アルトゥール シルバ
ARTHUR SILVA
①1995/4/26
②180/85
③右
④ブラジル
⑤富山
⑥6/1

的確な読みと鋭い出足を生かしたボール奪取、自らカ強く運んでからのミドルシュートが武器。そして何より、この男がピッチにいるだけでチーム全体の強度がグンと上がる。

33 MF 和田 拓也
Takuya WADA
①1990/7/28
②170/68
③右
④神奈川県
⑤横浜FC
⑥11/0

試合を見通すサッカーIQを誇り、相手の嫌がる場所でパスを受けながら、洗練された技術で「自分たちの時間」を演出する。苦しい展開のときに方向性を示すことができる存在だ。

34 DF 村上 陽介
Yosuke MURAKAMI
アカデミー出身
①2002/2/4
②184/80
③右
④東京都
⑤明治大
⑥5/1

アカデミーが生んだ「大宮の壁」は、どんな強烈なシュートも恐れずにブロック。空中戦の強さも大きな武器で、高い打点で相手のクロスやロングボールをことごとくはね返す。

37 DF 関口 凱心
Kaishin SEKIGUCHI
アカデミー出身
①2001/9/24
②180/73
③右
④埼玉県
⑤山梨学院大
⑥20/0

縦に抜けるスピード、切り返してからの左足シュート、高精度のクロスを備える右サイドの仕事人。大学時代に温泉でバイトをしており、現在も一人で通うほどの温泉好き。

39 MF NEW 神田 泰斗
Taito KANDA
アカデミー出身
①2008/5/7
②180/68
③左
④群馬県
⑤大宮U15
⑥0/0

クラブ史上最年少かつ高校生として初めてプロ契約を結んだ新星。高校2年生ながら左足でのゲームメークが光り、自分のカをチームに還元することを目標に日々成長している。

55 DF ガブリエウ
GABRIEL
①1995/3/14
②180/80
③右
④ブラジル
⑤横浜FC
⑥21/0

今季加入ながら主将に就任。対人の強さ、足元のテクニック、ゴールに直結するパスの精度はまさにトップクラス。アカデミー時代や横浜FC時代にも主将を務めた生粋のリーダー。

90 FW オリオラ サンデー
ORIOLA SUNDAY
①2003/4/18
②178/73
③右
④ナイジェリア
⑤八戸
⑥12/3

関西弁を巧みに使いこなすナイジェリア出身のFW。圧倒的なスピード、ゴムのようなしなやかさを武器に、裏抜けからゴールを陥れる。陽気な性格で、試合後にはダンスを披露することも。

特別指定選手

27 MF 松井 匠
Takumi MATSUI
①2003/11/21 ②174/74 ⑤阪南大

2種登録選手

32 DF 酒井 舜哉
Shunya SAKAI
①2007/5/28 ②190/82 ⑤大宮U18

36 FW 平家 璃久斗
Rikuto HEIKE
①2007/4/8 ②177/70 ⑤大宮U18

43 MF 小林 柚希
Yuzuki KOBAYASHI
①2008/4/13 ②174/66 ⑤大宮U18

47 MF エドワード 真秀
Matthew EDWARD
①2008/7/21 ②181/74 ⑤大宮U18

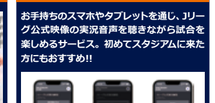
OFFICIAL YouTube CHANNEL

【自宅での食事会に潜入】
清田水輝×田中聖愛
～Jリーガーとwellリーガーの意外な関係性!?～

“2児のパパJリーガー”と“元日本代表の田中達也を父に持つwellリーガー”による、男子チーム×女子チームのコラボ動画！ 心温まるストーリーも必見！

スタジアム実況配信サービス実施

お手持ちのスマホやタブレットを通じ、Jリーグ公式映像の実況音声を聴きながら試合を楽しめるサービス。初めてスタジアムに来た方にもおすすめ!!



❶サービスにアクセス ❷年齢・性別を登録 ※スキップ可能 ❸配信開始

※キックオフ10分前より配信開始
※イヤホン持参でご利用ください
◀詳細はこちら

明日、WOMEN開幕戦!!

2025/26 SOMPO WEリーグ 第1節
RB大宮アルディージャ WOMEN VS ちふれASエルフェン埼玉
2025/8/10 [SUN] 18:00 NACK5スタジアム大宮

いよいよ2025/26シーズンが開幕します。ファンクラブ会員の皆さまと小学生以下のお子さまは無料で観戦いただけます。ぜひNACKで応援よろしくお願いします!

◀試合情報はこちら

MATCH PREVIEW

勝点１差の６ポイントマッチ。命運を分けるサイドの１対１の攻防

文・戸塚 啓

6ポイントマッチである。2位の千葉とは勝点1差で、勝てば順位が入れ替わる。

国立競技場で激突した前回対戦は、激闘の末に2-1で競り勝った。千葉は選手の入れ替わりがあったものの、「個」で局面を打開できる選手を配するのは変わらない。［4-4-2］のミラーゲームが予想されることも踏まえると、一人ひとりがマッチアップする目の前の相手に負けないことが、試合のイニシアチブを握るための前提となるだろう。

その中でも、サイドの攻防はポイントになる。左SBの下口稚葉がイサカ・ゼインを、右の茂木力也が椿直起を、いかに封じるか。彼らが1対1の攻防で優位に立つためにも、イサカと椿へボールを供給させない守備も必要になってくる。

サイドの攻防は、攻撃でも勝敗を左右する。両翼の津久井匠海と泉柊椰がアタッキングサードで仕掛ける回数が増えれば、相手を押し込むだけでなく、ボールを失っても即時奪回の形へ持ち込むことができる。

攻撃では背後への抜け出しで、相手の最終ラインを押し下げることも狙いになる。オリオラ・サンデーの速さを生かしたい。それによって、1.5列目のような位置でプレーする豊川雄太が、相手のCBとボランチの間で前を向く場面が出てくるはずだ。

長澤徹監督は「相手に一歩寄せるとか、数cm前に出ていくといったことが、すごく重要になっていく。暑いからといってやり方を変えたりせず、今この環境でこれまでと同じサッカーをやり切れると、9、10、11月に必ず利益が出る」との見通しを描く。サブメンバーを含めてバトンをつなぎ、チームの総力でホーム5試合ぶりの勝利をつかみにいく。

JEF UNITED ICHIHARA CHIBA MEMBERS LIST

監督　小林 慶行　※情報は8月7日時点

Pos.	No.	名前	生年月日	身長/体重
GK	19	ホセ スアレス	1995/12/18	187/85
GK	21	薄井 覇斗	1999/7/11	186/85
GK	23	鈴木 椋大	1994/2/10	192/93
GK	31	岡本 享也	1995/5/15	183/77
GK	35	若原 智哉	1999/12/28	186/83
DF	3	久保庭 良太	2001/10/14	182/70
DF	11	米倉 恒貴	1988/5/17	176/71
DF	13	鈴木 大輔	1990/1/29	182/74
DF	15	前 貴之	1993/9/16	172/68
DF	24	鳥海 晃司	1995/5/9	183/73
DF	26	植田 悠太	2004/7/6	173/62
DF	28	河野 貴志	1996/6/17	186/82
DF	36	松田 陸	1999/5/3	176/70
MF	2	高橋 壱哉	1998/4/20	180/81
MF	4	田口 泰士	1991/3/16	176/76
MF	5	小林 祐介	1994/10/23	172/64
MF	6	エドゥアルド	1997/2/1	170/69
MF	10	横山 暁之	1997/3/26	171/65
MF	14	椿 直起	2000/6/23	172/65
MF	18	杉山 直宏	1998/9/7	176/69
MF	25	安井 拓也	1998/11/21	175/67
MF	27	岩井 琢朗	2002/11/27	175/66
MF	33	猪狩 祐真	2003/3/3	167/63
MF	38	吉田 源太郎	2000/10/26	177/76
MF	42	イサカ ゼイン	1997/5/29	174/78
MF	44	品田 愛斗	1999/9/19	180/72
MF	67	日高 大	1995/3/14	168/62
FW	7	田中 和樹	2000/1/13	173/67
FW	9	呉屋 大翔	1994/1/2	179/73
FW	20	石川 大地	1996/2/22	176/66
FW	29	カルリーニョス ジュニオ	1994/8/8	174/71
FW	39	森 海渡	2000/6/7	185/80
FW	99	デリキ	1997/12/2	185/80

JEF UNITED ICHIHARA CHIBA PICK UP PLAYER

MF 42 イサカ ゼイン

7月17日に山形から千葉に加入すると、デビュー戦から圧巻のパフォーマンスを見せた。前節・いわき戦(2△2)、果敢な突破とクロスでチャンスを作り、69分にはアシストを記録。すでに何試合もプレーしているようなフィットぶりだった。スピードと推進力が大きな特長で、千葉の右サイドに新たな風を吹かせている。　(菊地 正典)

MATCH SCHEDULE

明治安田 J2 LEAGUE　MEIJI YASUDA J2 LEAGUE

節	日程	曜日	KICKOFF	対戦相手	会場
1	2/15	SAT	2○1	山形	NACK
2	2/22	SAT	1○0	甲府	NACK
3	3/2	SUN	4○0	熊本	えがおS
4	3/8	SAT	2○1	山口	NACK
5	3/15	SAT	0●1	鳥栖	駅スタ
6	3/23	SUN	2○0	水戸	NACK
7	3/30	SUN	0●1	徳島	鳴門大塚
8	4/5	SAT	2△2	大分	NACK
9	4/13	SUN	2○1	秋田	ソユスタ
10	4/20	SUN	0△0	今治	アシさと
11	4/25	FRI	1○0	札幌	NACK
12	4/29	TUE	1●2	いわき	ハワスタ
13	5/3	SAT	2△2	富山	NACK
14	5/6	TUE	2○1	千葉	国立
15	5/10	SAT	3○0	仙台	NACK
16	5/17	SAT	1○0	藤枝	藤枝サ
18	5/31	SAT	2△2	磐田	NACK
17	6/8	SUN	1△1	愛媛	NACK
19	6/15	SUN	3△3	長崎	ピースタ
20	6/21	SAT	0△0	鳥栖	NACK
21	6/28	SAT	0△0	大分	クラド
22	7/5	SAT	1●2	いわき	NACK
23	7/12	SAT	0●1	甲府	JITス
24	8/2	SAT	2○0	富山	富山
25	8/9	SAT	19:00	千葉	NACK
26	8/17	SUN	19:00	愛媛	ニンスタ
27	8/23	SAT	19:00	熊本	NACK
28	8/30	SAT	14:00	札幌	プレド
29	9/13	SAT	19:00	長崎	NACK
30	9/20	SAT	19:00	今治	NACK
31	9/27	SAT	19:00	磐田	ヤマハ
32	10/4	SAT	15:00	仙台	ユアスタ
33	10/18	SAT	14:00	藤枝	NACK
34	10/26	SUN	13:00	山形	NDスタ
35	11/2	SUN	14:00	秋田	NACK
36	11/9	SUN	14:00	水戸	Ksスタ
37	11/23	SUN	14:00	徳島	NACK
38	11/29	SAT	14:00	山口	みらスタ

MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

8月3日時点

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	水戸ホーリーホック	48	24	14	6	4	37	19	18
2	ジェフユナイテッド市原・千葉	42	24	12	6	6	35	23	12
3	ベガルタ仙台	42	24	11	9	4	28	21	7
4	RB大宮アルディージャ	41	24	11	8	5	34	21	13
5	徳島ヴォルティース	41	24	11	8	5	24	13	11
6	V・ファーレン長崎	39	24	10	9	5	39	35	4
7	サガン鳥栖	39	24	11	6	7	25	22	3
8	ジュビロ磐田	38	24	11	5	8	37	32	5
9	FC今治	34	24	8	10	6	28	23	5
10	北海道コンサドーレ札幌	34	24	10	4	10	31	39	-8
11	ヴァンフォーレ甲府	32	24	8	8	8	24	23	1
12	藤枝MYFC	28	24	7	7	10	28	32	-4
13	いわきFC	27	24	6	9	9	30	34	-4
14	大分トリニータ	27	24	6	9	9	20	24	-4
15	ブラウブリッツ秋田	27	24	8	3	13	32	43	-11
16	モンテディオ山形	26	24	7	5	12	34	36	-2
17	ロアッソ熊本	24	24	6	6	12	28	37	-9
18	カターレ富山	22	24	5	7	12	19	29	-10
19	レノファ山口FC	20	24	3	11	10	21	30	-9
20	愛媛FC	16	24	2	10	12	23	41	-18

Q＆Aコーナー

Q.ニックネームは?
A.ラッソ

Q.自分のプレーの特徴は?
A.パワー、空中戦

Q.背番号へのこだわりは?
A.FWだから

Q.仲の良い選手は?
A.アルトゥール

Q.好きな海外のサッカー選手は?
A.ネイマール

Q.昨シーズン対戦して最も衝撃を受けた選手は?
A.カプリーニ

Q.試合前に必ずすることは?
A.瞑想する

Q.好きなマンガ・アニメは?
A.ドラゴンボールZ

100試合出場のラッソ。これからも謙虚に、力強く

前節の富山戦で、Jリーグ通算100試合出場を達成した。2021年から2023年まで磐田で、2024年はシーズン途中まで甲府で出場を重ね、大宮ではここまで30試合に出場している。「自分は全然知らなかったんです。富山から大宮へ戻ってくる新幹線の中で、初めて聞きました。そういう数字に到達できない選手もいるので、とても光栄に思います。ここまでの努力が報われたのかな、と」。

6試合連続で、後半途中から出場している。第20節の鳥栖戦、第23節の甲府戦でPKをゲットするなど、攻撃にエネルギーを再チャージする役割を果たしている。

富山戦でも70分からピッチに立った。持ち前の屈強なフィジカルを生かして最前線でボールを収めながら、時間に応じたプレーを選択していく。後半アディショナルタイムにはその力強いボールキープが、カプリーニのダメ押し弾につながった。

7月のJ2リーグ戦中断期間中には、筋肉系の小さなケガを発症した。「でも、メディカルチームがしっかりとケアしてくれて、最短で練習に戻ることができました」と振り返る。

このところの猛暑には「アツいね」と苦笑いを浮かべるが、全体練習後の15分のジョギングをルーティンとすることで、コンディション維持に努める。もちろん、水分補給や食事、睡眠などにも注意を払っている。

スタメンに指名されたら、最高のパフォーマンスを出せるように。途中出場からでも、チームの力になれるように。ラッソはピッチでの爆発を誓う。　(戸塚 啓)

Q＆Aコーナー

Q.ニックネームは?
A.トミー、トミ

Q.自分のプレーの特徴は?
A.ハードワーク

Q.背番号へのこだわりは?
A.加入当初の背番号だから

Q.仲の良い選手は?
A.清田水輝、和田拓也

Q.試合前に必ずすることは?
A.左足からスパイクを履く

Q.遠征に必ず持っていくものは?
A.パソコン

Q.好きな食べ物は?
A.ピーマンの肉詰め

Q.ホッとする瞬間は?
A.子どもと寝るとき

富山戦で見せた神髄。今こそ活力となるその経験

経験というものの意味を、プレーで示した。

前節の富山戦で、富山貴光は7試合ぶりにメンバー入りし、8試合ぶりにピッチに立った。シーズン通算でも6試合目の出場。約2カ月半ぶりの出場機会だ。個人的に存在感を示し、序列を上げることにつなげる、との意欲が湧き上がってもおかしくはない。

ここで富山は、チームファーストを貫く。相手ボールを前線からチェイスし、競り合いに果敢に挑んだ。味方と連動してボールに厳いかかり、ファウルを誘った。

マイボールの局面では、サイドからのクロスに鋭く反応した。相手CBと駆け引きをして、何度も動き直した。敵陣でボールをキープし、時計の針を進めるプレーもした。

アディショナルタイムに入った90+2分には、ファビアン・ゴンザレスからのパスをワンタッチでさばき、ゴール前のカプリーニへラストパスを通した。富山の冷静な判断がチームに2点目をもたらし、8試合ぶりの勝利を決定的なものとしたのだった。

主将のガブリエウが、戦線離脱を強いられている。副将の石川俊輝も、右膝の負傷で離脱中。経験ある選手が不在なだけに、富山の存在は頼もしい。

チーム最長の在籍10シーズン目を数える34歳は、チームのため、チームメートのため、クラブにかかわるすべての人たちのために、ピッチ上にすべてのエネルギーと情熱を注ぎ込む。その姿が観る者の心に響き、ピッチとスタンドの一体感が高まる。勝利の可能性が、高まっていくのだ。　(戸塚 啓)